

日本医師会女性医師支援センター事業近畿ブロック会議

平成30年11月10日（土）

○奈良県医師会の取り組みについて

1. 出産、育児の支援

平成22年度より実施された日本医師会の出産、育児の会費減免の支援に準じて本会においても、支援を行っている。

2. 専門医会による女性医師支援

産婦人科医会では、女性医師の勤務医と開業医の交流を目的として、女性医師懇話会を実施している。平日夜間の研修会に参加できない女性医師のため休日昼間に開催し、奈良県で継続して勤務できるように会員より学術講演やキャリア形成等について講演いただき、専門医等の単位取得も可能にしている。

眼科医会では、男女共同参画の推進を図り、女性医師が少しでも継続して働けるよう講演会を開催している。毎年、講演は「学術的講演」と「女性医師活性化講演」の2講演で実施し、男性医師も参加し情報交換や交流の場となっている。また、専門医等の単位取得も可能にしている。

3. 若手医師の支援

県内における若き医師の学術を奨励するため、奈良県医師会学術奨励賞を設け、将来の学術研究を担う優秀な医師の育成を支援している。

過去の受賞者

- ・平成26年度 男性医師2名・女性医師1名
- ・平成27年度 男性医師4名
- ・平成28年度 男性医師2名
- ・平成29年度 男性医師2名・女性医師1名

4. 今後の取り組みについて

本年度の事業として8年ぶりに勤務医の会員に対して、勤務環境のアンケートを実施する。県内の勤務医や女性の医師の現状を把握し、今後の取り組みに活用していく予定である。